

1月 12-18日

[イザヤ 21-23章](#)

[120番の歌](#)と祈り | 開会の言葉 (1分) [滝秀貞](#) | [梅原直行](#)

神の言葉の宝

1. シェブナから学べること (10分) [有川聖七](#)

特別な奉仕の機会が与えられても謙遜であり続ける。 ([イザ 22:15-19](#)。 [塔研 18.03 25 ページ 7-9 節](#))

特別な奉仕の機会を失っても、自分にできることを精いっぱい行ってエホバに仕え続ける。 ([イザ 36:3](#)。 [塔研 18.03 25 ページ 10 節](#))

親や長老として聖書から矯正を与える必要があるとき、シェブナを矯正したエホバに倣う。 ([塔研 18.03 26 ページ 11 節](#))



神は愛情深い矯正によって私たちを形作ることがある。

2. 宝石を探し出す (10分) [米山英行](#)

[イザ 21:1](#) 海の荒野(c*古代バビロニアの地域のことと思われる)に対する宣告。

それは南で吹き荒れる暴風のようにやって来る。荒野から、恐ろしい土地から。

[バビロンが「海の荒野」と呼ばれているのはなぜか。](#) ([塔 06 12/1 11 ページ 2 節 21:1](#) — 「海の荒野」と呼ばれているのはどの地域ですか。バビロンは[実際の海に近かったわけではありません](#)が、そのように呼ばれています。その理由は、[ユーフラテス川とチグリス川の水があふれて毎年](#)その地域が[洪水に見舞われ](#)、[沼のような「海」と化した](#)ためです。)

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。

([22:9,11](#)) [水を集める努力は](#)、[侵入するアッシリア軍から](#)[都を守るために](#)[ヒゼキヤ王が取った行動を](#)[連想させる](#)。それでも[ここでの民は](#)[対象的に](#)[エホバに注意を向けず](#)、[不信仰](#)であったことが記録されている。[どんな状況でもエホバに助けを求めることを忘れてはならない](#)ことを学べる。

([22:13](#)) 今日([コンチ](#))聖書の[良い知らせを](#)退ける人々の中には、パウロがこの「[明日には死ぬの](#)

で、**食べたり飲んだりしよう**」という**言葉を引用したような人々がいる**ことが分かる。そうした人々の**近視眼的で刹那的な生き方の空しさ**についても、**野外で巧みに証言していきたい**。

3. 聖書朗読 (4分) イザ 23:1-14 (教励 第5課) 星拓哉

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 米山京子 愛込 2-4 大坂典子

(1分) 日常生活で。聖書の特定の教えには触れずに、自分がエホバの証人であることを自然に伝える。(愛込 [レッスン2ポイント4](#))

5. 会話を始める 伊藤勇一 愛込 1-3 大谷正

(3分) 家から家で。「愛を込めて」の冊子の[付録A](#)から1つの点を伝える。(愛込 [レッスン1ポイント3](#))

6. 再び話し合う 宮崎倫子 愛込 7-4 長谷川真穂

(2分) 家から家で。忙しい人と話す。(愛込 [レッスン7ポイント4](#))

7. 話 長谷川貴史

(5分) [イ尋 記事71](#) 主題: 手本になる人を選ぶには? ([教励 第9課](#))



良い手本を見つけることは、目標達成への近道になる。

クリスチャンとして生活する

[124 番の歌](#)

8. 会衆の必要 (15分) 大谷優志

9. 会衆の聖書研究 (30分) 大 [レッスン 52-53](#) 長谷川瑛一 | 阿部直生

閉会の言葉 (3分) | [3 番の歌](#)と祈り 有田悟

^ ([イザ 21:1-23:18](#)) 海の荒野*に対する宣告。それは南で吹き荒れる暴風のようにやって来る。荒野から、恐ろしい土地から。2 深刻な幻が私に示された。「不誠実な者が不誠実に行動し、滅ぼす者が滅ぼしている。エラムよ、上っていけ! メディアよ、包囲せよ! 私は彼女*が生じさせた苦しみを全て終わらせる」。3 そのため、私は非常に苦しんでいる*。出産する女性のように、けいれんに襲われた。苦痛のあまり何も聞こえず、動揺のあまり何も見えない。4 心がう